

先週の木曜日、学校訪問といって、たくさんのお客様がみんなの勉強している様子を見に来られました。そのとき、お客様が、「秋竹小学校の子ども達は、元気にあいさつをしてくれるので、気持ちが良いですね。」とおっしゃいました。先生もとてもうれしい気持ちになりました。

みんなは「いらっしゃいませ」「来て下さってありがとう」という気持ちを持ってあいさつをしたんだと思います。その思いが、お客様に伝わったのだと思います。

さて、土曜日に車で走っていると、横断歩道に3・4年生くらいの子が立っていました。先生が、車を止めると、その子はきょろきょろとして、先生の方を向いてお辞儀をしました。そして反対側に向いてもう一度お辞儀をして、走って横断歩道を渡ると、振り返ってもう一度お辞儀をして去って行きました。その時の先生の気持ち、分かりますか？とってもうれしかったです。とってもほんわかした気持ちになりました。「また止まってあげよう」という気持ちになりました。

あいさつって、ほんの一瞬でできますよね。でも、そのほんの一瞬のあいさつにはものすごいパワーがあります。朝、「おはよう」というあいさつ。「ありがとう」という言葉。みなさんが、気持ちのいいあいさつを交わしてくれるとうれしいと思います。

